



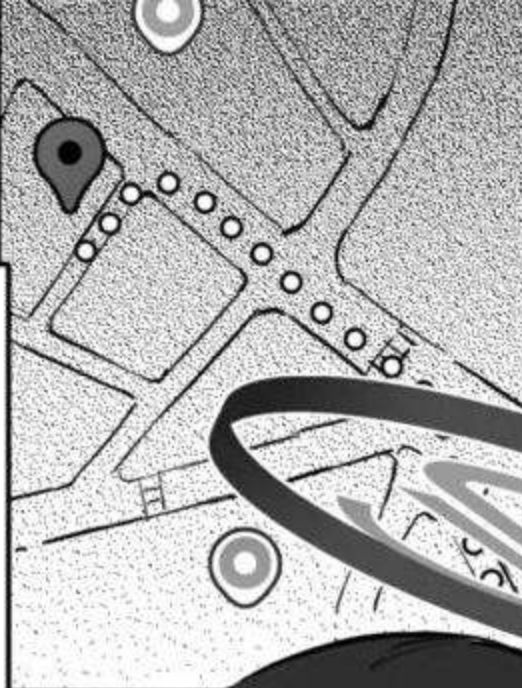
会長リオの
お願い

R-18

For
Adult Only



リオから会いたいとの連絡が来たので



指示通りに約束の場所に着いた

まさかミレニアムにこんな場所があるなんて...

来たのね先生

予想していたよりも少し遅かったわね

「ごめん、リオ...」

「途中でちょっと迷ってしまってた...」

構わないわ

今日のこの隠れ家は
そもそも場所が
分かりにくいの

それに遅れた時間も
想定範囲内だから

途中で先生を映した
監視カメラの映像を
改ざんしておかないと……

でもこんな場所に
長く居続けるのは
ちよつと：

なんだか
心配そうな顔を
している：

ずっとこんな薄暗い
部屋にいるのは
精神衛生上よろしくないん
じゃないかって……

影響が出るほど
ではないわ

むしろ私には
こういう環境のほうが
集中しやすいの

カーテンなら
ずっと
閉めっぱなしよ

採光のために見つかる
リスクを負ってまで
開けるのは
非合理的すぎる

部屋の隅に積まれた
物を見るに…

リオは確かに
ここでの生活に
慣れているようだ

「リオ、今日私を呼び出したのは…」

「何か困りごとでもあるのかな？」

…やっぱり
鋭いのね、先生

やっぱり先生の協力が
必要だと判断した

私の仕事はすでに
最適化され、効率的に
回っているけれど
最近セミナーの
報告書を改めて
確認して…

「…感動した。まさかりオが…」

「自分から私に助けを求めるなんて…」

先生、
大げさすぎよ…

しかし、確かに
これは先生にしか
頼めないことなの…

先生も
覚えているでしょう

夏にC&Cと
合宿作戦していた
こと…

…ああ、
えっ…!?

あの時、
彼女たちとして
いたこと…

私としても
もらえないかしら

「…ま、待ってリオ、どうしてそれを…」

それでも
元・ミレニアムの
生徒会長よ

たとえ今のような
状態でも、
この程度の調査、
造作もないわ

それで先生、
お返事は…?

「…うん」

グイ…



やっぱり…
体も記録通りに
反応してるわね…



え?
どうして先生と
したいのかって?



…そういう言い方は
やめてくれない…?

「リオの身体から…」

「すごく濃厚な匂いが…」



…私、先生と
○○○の子たちとの
映像を見たから…

みんなが心身に
ストレスや負担が
かかっている時に

先生とのセックスによって
明確に発散ができた

そ、そこを…
いきなり舐める
なんて…

リーダーの
美甘ネルまで
この結果を認めた
くらいよ…

あつ、ま、
待って先生…

私、まだ
心の準備が…

ひゃあああっ—

せめて先に
シャワーを浴び
させて…

「…リオ、どう？」

「少しはリラックスできたか？」

わ、
分からないわ…

身体に電流が
走ったような
感覚で…

「…リオは自分でしたことがないのかい？」

「オナニイで
こうやって性欲を解消して…」

そのような
ことは…

生徒会長である
私がすべきこと
ではないわ…

それに、万が一
誰かに知られたら…

「試してみたいんでしょ…？」

か、からかわないで
ちょうだい…

「そうは言っても、リオは本当は…」



まさかこんな
匂いのキツイものを
口に入れるなんて…

まわわ

本当に理解
できないわ…

ん？
私も胸で
しろって…

生徒に対して
そんな変態的な考えを
抱いているなんて…

やはり貴方はもっと
先生としての自覚を
持つべきね…

「ぐっ…最初の一発が来るよ…」

「ちゃんと口で受け止めて、リオ！」

ま、待って
先生…

「…リオ、大丈夫？」

問題ないわ
事前に調べて
おいたもの…

先生はこのまま横に
なって、動かないでいて
ちょうだい…

ドキ
ドキ

ドキ

ㄱㄱ

ㄱㄱ

これぐらい…

私にだって…
できるはず…

いん

いん

「…本当に大丈夫？」

大丈夫よ…
ただ、思ったより
少し難しいだけ…

こういうことは
ゆっくりした
ほうがいい…
でしょ？

わ、
分かったわ…

んん…
出し入れする角度
とペース…

なかなか
難しいわね…





先生...
抱きしめて...

ががが
ががが

ががが

れろ

れろ

先生の匂い
と体温、
すごく好き...



「...うっ、リオ…」

「そんなに締めつけたら…」

ダメ...
もう出ちゃうー

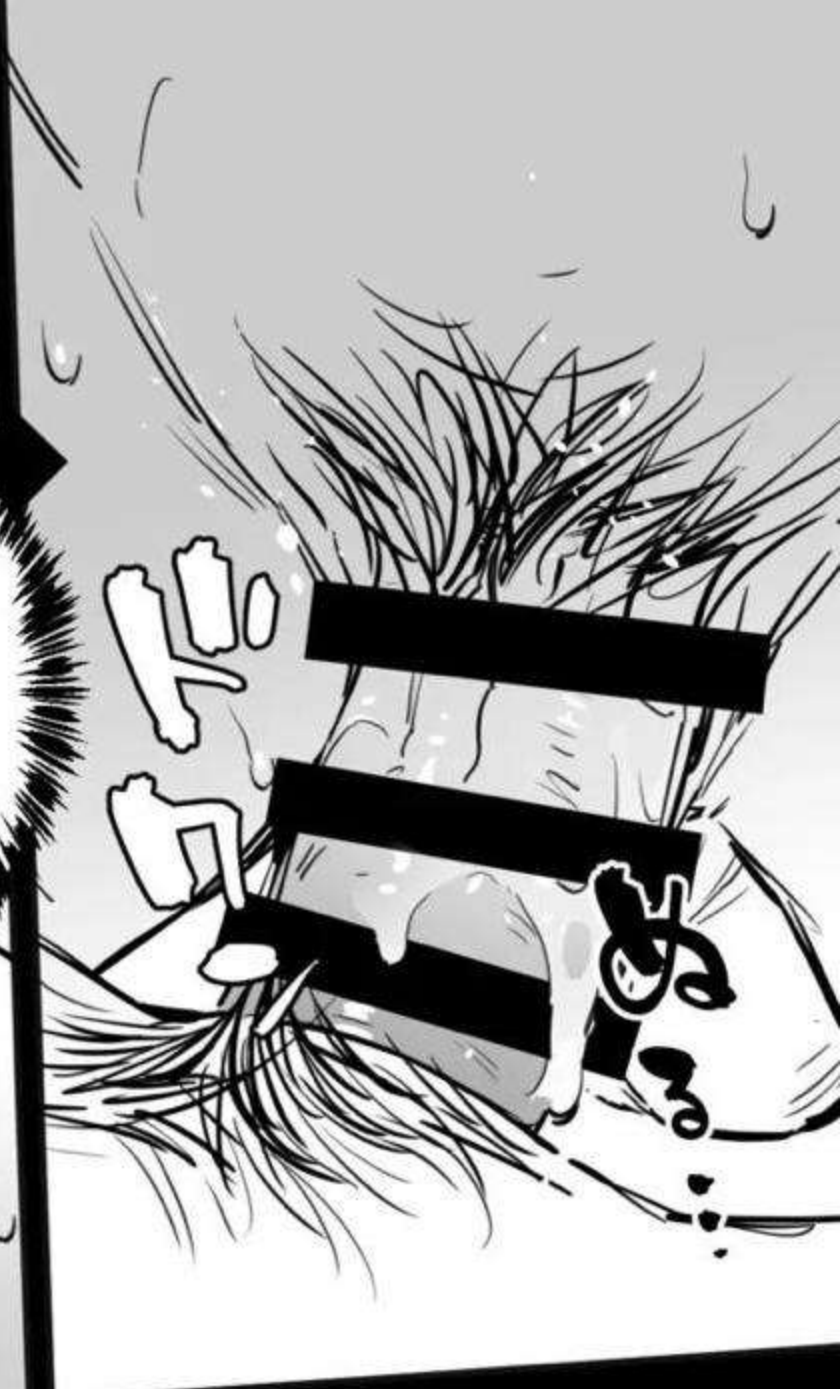
先生...
見ないで...



先生と一緒に
こんな気持ちいいこと
してもいいの...?

私もみんなと
同じように...

クリッ
ポッ



ぬる



このまま
先生と
続けていたい...

クリッ
ポッ

クリッ
ポッ



「…リオもだんだん慣れてきたね」

「セックスを楽しんでいるかい？」



もっと効率的なやり方で
フィードバックを
得ようとしているだけよ

早く来て、
先生

アナルもおまんこも、
全部先生に
見られちゃった…

「それじゃ、次はバックでやってみようか？」

先生、何するの!?
早くカーテンを閉めて!!

もし誰かに
見られたら

「大丈夫だよ…」

ダメ…もう何も
考えられない…

「ここは街から十分離れてるし、それに…」

「リオもすごく興奮してるでしょ?」



「イクよ、リオ」

私の奥に
全部出して

出して…
先生の精液…

か

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ



あとがき

皆さんこんにちは、ZENです。
簡単に言うと：
突然のリオ実装決定のお知らせ
+4周年ストーリー彼女の活躍
=今回の新刊。

ただの学生にもかかわらず、
まるでクールビューティーなOLのような雰囲気
…の割に仕事と比べて生活力が貧弱すぎたり、
落ち着いて理知的だけどたまに天然な一面もあったり…
やっぱり先生の"指導"が必要と感じました。

次の二次創作本も引き続きブルアカにする予定です。
誰を描くかはまだ決めていませんが、
とりあえず成り行きに任せたいと思います。
それでは、また次回お会いしましょう～

※日本語協力 Miyano

「会長リオのお願い」

発行 ZEN
発行日 2025.08.16
連絡先 herrhsieh1990@gmail.com
https://lit.link/zenjuraku
twitter @zen_juraku
印刷 サングループ

 **SUN GROUP**
http://www.sungroup.co.jp/









ZEN

2025.Summer